



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

国際ロータリー第2830地区 2025-26 ガバナー月信

No.3  
9  
SEPTEMBER



地区大会でご講演をいただく第7代ねぶた名人の竹浪比呂央氏と

## contents

1. ガバナーメッセージ
7. ロータリー特別月間
8. ロータリーの友 高野委員長来青
9. クラブサポートミーティング
11. 青森ねぶた祭における街の活性化とロータリーの関わり
12. ガバナー公式訪問
15. 地区大会のご案内
16. 会員動向
19. 会員数の増減と出席率
20. 地区行事予定
22. ガバナー候補者選出のお願い
22. 編集後記

よいことのために  
手を取りあおう



# ガバナーメッセージ

ガバナー 米谷 恵司

いよいよ9月6日2780地区を皮切りに最後5月23日まで日本34の地区大会が始まります。残念ながら当地区大会(10月25日~26日)と重なっている地区が前日10月24日も加えると9地区にのぼります。次年度は事前に調整していただきたいと考えております。

8月は地区的行事は少なく、ZOOM会議が数回開催されただけでした。私もお盆期間はゆっくりとガバナーアイド2ヶ月を振り返る休日になりました。クラブ公式訪問は先月末で過半数を超え21のクラブを終了いたしました。実際訪問し会員と接すると様々な気づき、発見があります。まさに「見ると聞くとは大違い」という事も感じられました。対応していただいたクラブの皆様方大変お世話になりました。今月から後半に向か私自身さらにレベルアップして皆様方に対応して参りたいと考えております。そして今月8日(月)~9日(火)には既に次年度2026-27年度の為の第1回ガバナーエレクト・ラーニングセミナー(GELS#1)がパシフィコ横浜会議センターで行われる他、10日(水)は次期地区ラーニングファシリテーターのためのセミナーも開催されます。もうあれから1年経ったのかと時の早さを感じずにはいられません。成田俊介GE並びに今井パストガバナー(次期ラーニングファシリテーター)にはしっかり学んでいただき次年度の構想を巡らして頂けるものと思います。宜しくお願い致します。

今年度は地区においてクラブ周年行事がたくさん開催されます。27日(土)弘前ロータリークラブ70周年記念式典、祝賀会が弘前文化センター並びにフォルトーナで開催されました。私がガバナーとして初めて出席する周年行事になります。今後多くの周年行事が予定されております。これまで紡いできたクラブの歴史、伝統を再確認する良い機会だと思います。是非何かしら記念行事も開催して頂きたいと思います。

さて、9月は「基本的教育と識字率向上(Basic Education and Literacy Month)」月間です。2014年10月RI理事会は9月を重点分野:「基本的教育と識字率の向上月間」としました。地域社会で基本的教育普及し、識字能力を高めるためのプログラムを支援し、地域社会の参加を促進、成人識字率の向上、教育における男女格差を減らすための活動、基本的教育と識字率向上に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。また、雑誌月間の廃止に伴い2015-16年度より日本独自に9月を「ロータリーの友月間」としました。ロータリー地域雑誌と呼ばれる「友」誌は、全世界に31誌ある地域雑誌でその目的は地域の特徴ある活動をその地域のロータリアンが共有することあります。また、『The Rotarian』の中からいくつかの記事をすべての地域雑誌にも掲載しているのは、世界のロータリアンが共通して知っておかなければならぬためであります。会員の義務である雑誌の購読や記事紹介会員に強調する月間でもあります。

また来月10月は地区最大の行事、地区大会が開催されます。この大会においてRI会長代理招聘は必須ではありませんが、今回は代理としてRIに希望を提出しております。そもそもこの地区大会開催も今回の



規定審議会において必須ではなくなりました。世界と日本の考え方の違いはあるにしても徐々に簡素化、省略化していくことに対し一抹の寂しさと共に不安を感じております。さて、地区大会の目的は1. クラブ間の親睦と交流の促進…地区内のロータリアンが一堂に会し、親睦を深め、相互理解を深める場とする。2. 情報と知識の共有…国際ロータリーや地区の方針、活動報告、今後の計画などを共有し、クラブ運営に役立てる。3. インスピレーションとモチベーションの向上…講演、表彰などを通じて、会員のロータリー活動に対する意欲を高める機会とする。4. 功績の顕彰と感謝…優秀なクラブ・会員・奉仕活動への表彰や感謝状の贈呈が行われ、成果を称え合います。5. 次年度への橋渡し…次年度のリーダーや方針が紹介され、スムーズな引継ぎと準備が進められます。

以上の目的を認識して参加していただければ成果も感じられることと思います。

続いてRI会長関連の情報が先月届いておりますのでお知らせいたします。

## ラリー A. ランスフォード氏が 2027-28年度国際ロータリー会長に選出される

ラリー A. ランスフォード氏(米国ミズーリ州、カンザスシティ・プラザ・ロータリークラブ所属)が、2027-28年度の国際ロータリー会長として会長指名委員会により選出されました。

**ラリー A. ランスフォード氏**(米国ミズーリ州、カンザスシティ・プラザ・ロータリークラブ所属)が、2027-28年度の国際ロータリー会長として会長指名委員会により選出されました。対抗候補者がいなければ、9月15日に正式にランスフォード氏が会長ノミニーとして宣言されます。

ランスフォード氏は、ミズーリ州カーカスビルにあるトルーマン州立大学で学業奨学金を受け、会計学の学士号と修士号を取得しました。ロータリーとの出会いは、ロータリー財団の国際親善奨学金を得て、1981-82年度にオーストラリアのニューカッスル大学に留学したことでした。

公認会計士であるランスフォード氏は、アーンスト&ヤング社に7年間勤務した後、1990年に家族経営のバーンスタイン・ライン・アドバタイジング社に入社しました。現在はバーンスタイン・グループの取締役副社長兼最高財務責任者を務めています。カンザス・シティ・スピリット・フェスティバルやバラエティ・クラブの理事を務めるほか、地元銀行の取締役やEpilepsy Foundation for the Heart of Americaの



財務長も歴任しました。トルーマン州立大学の同窓会や財団の役員も務め、同大学の特別功労賞も受賞しています。

1991年にカンザスシティ・プラザ・ロータリークラブに入会して以来、地区ガバナー(2001-02年度)、RI理事(2013-15年度)、ロータリー財団管理委員(2021-25年度、2024-25年度副委員長)を歴任しました。また、執行委員会(2014-15年度委員長)、会員増強委員会(2016-18年度委員長)、RI会長指名委員会(2023-24年度委員長)など、RI委員会の委員だけでなく、ロータリー財団執行委員会(2023-24年度委員長)、財務委員会(2022-23年度委員長および2024-25年度委員長)、参加者体験委員会(2023-24年度委員長)の委員も務めてきました。

これまでに、ロータリー財団特別功労賞、ロータリー財団功労表彰状、RI超我の奉仕賞を受賞しています。ジル・ランスフォード夫人との間に2人のお子さんと1人のお孫さんがいます。ご夫妻でメジャードナー、遺贈友の会会員、複数のポール・ハリス・フェロー、ロータリー財団のベネファクター、財団の友会員です。

2027-28年度会長の指名委員会のメンバーは以下の通り(敬称略)：

アン・ブリット・アセボル(Falun-Kopparvågenロータリークラブ、スウェーデン)：委員長、マヘシュ・コトバギ(Pune Sports Cityロータリークラブ、インド)：書記、バスカー・チョカリンガム(Karurロータリークラブ)、ホセ・セパルベダ・ファヤド(Pachuca Plataロータリークラブ、メキシコ)、ハンス・ハーマン・ケステン(Aachen-Frankenburgロータリークラブ、ドイツ)、ムハマド・ファイズ・キドワイ(Karachi Karsazロータリークラブ、パキスタン)、カテリーナ・コタサリ・パパディミトリウ(Pendeliロータリークラブ、ギリシャ)、ロジャー・ロース(Pont-Audemerロータリークラブ、フランス)、チー・ティエン・リュー(Yangmeiロータリークラブ、台湾)、アン・マシューズ(Columbia Eastロータリークラブ、米国)、パット・メリーウェザー・アージェス(Napervilleロータリークラブ、米国)、三木明(姫路ロータリークラブ、日本)、フリオ・シルバ・サンティステバン・オヘダ(El Rímacロータリークラブ、ペルー)、ビッキー・ピュリツ( Sparksロータリークラブ、米国)、ニック・スコット(Hub of West England District 1100ロータリークラブ、英国)、エリザベス・ユーソビッチ(Kansas City-Plazaロータリークラブ、米国)、ヤン・サク・ウン(Seoul Hoehyonロータリークラブ、韓国)

— 2025年8月

さらに、フランチェスコ・アレッツォRI会長から以下のようなメッセージも届きました

## 2025-26年度RI会長エレクト辞任に関するメッセージです。

平素よりお世話になっております。

ご記憶に新しいと存じますが、去る4月、ユン・サング会長エレクトは私たち全員に向か、ご自身が脾臓が



んと診断されたこと、また治療に専念するためにロータリーの責務から一時身を引くことを通知されました。本日、ウン会長エレクトより、主治医との長時間にわたる相談の上、国際ロータリー会長エレクトとしての職を辞任する決断を下されたという書簡が私のもとに届きましたことを、ここにお知らせいたします。このメッセージの中で、ウン氏は次のように思いをつづっておられます：

「主治医より、ロータリー会長に求められる膨大な出張や多忙なスケジュールに応えることは私には無理であろうとの助言を受けました。会長の役目を務めたいという願いはあるものの、この助言に従わなくてはなりません。

組織を導く機会をいただけたことは、大変光栄であり、大きな喜びでした。これからもできる限りの奉仕を続けていきます。ロータリーに対する私の情熱および使命へのコミットメントが揺らぐことはありません」

私は国際ロータリー理事会を代表し、遺憾の意とともにウン氏の辞任を受け入れました。これは困難な決断であり、ウン氏の熟慮およびロータリーを第一に考えてくださったことに深く感謝しています。

近いうちに理事会が会合を開き、次のステップを決定することとなります。今後の進展につきましては、皆さんに隨時、最新情報を伝えしてまいります。

ウン氏の素晴らしい奉仕、リーダーシップ、ロータリーへの貢献に感謝いたします。一日も早いご回復と将来のご健康を、皆さんも私とともに祈りいただけますようお願いいたします。

心を込めて



2025-26年度国際ロータリー会長  
フランチェスコ・アレツォ

RI会長エレクトが続けて2人も辞任するという前代未聞の事態に驚愕しております。しかし我々は地区、クラブともそれぞれの目標に向かって邁進するのみだと考えております。主体は個々のクラブであり、ロータリアン一人ひとりであるのですから!!

最後に訃報です。

**[訃報]千玄室さん死去 茶道裏千家前家元、102歳 文化勲章「一盞からピースフルネスを」**



2024年3月、京都南RC創立70周年記念式典にて

茶道裏千家の前家元で文化勲章受章者の千玄室(せん・げんしつ、斎号鵬雲斎=ほううんさい)さんが亡くなつたことが14日分かった。102歳。京都市出身。1923年、十四代家元碩叟(せきそう)宗室(無限斎)の長男として生まれた。学徒出陣で太平洋戦争に出征、海軍少尉に任官し、徳島海軍基地で特攻訓練を受け、出撃直前に終戦を迎えた。復員後、46年同志社大を卒業、米ハワイ大でも学んだ。49年に後藤瑞巖大徳寺管長の下で得度、64年に家元を継承し十五代宗室を襲名した。2002年12月、異例の在世継承で長男の十六代坐忘斎に家元を譲り、玄室を名乗った。死を覚悟した戦争体験から、戦後、お茶を通じて世界の平和協調を願い「一盞(いちわん)からピースフルネスを」を提唱。1951年の米ハワイ訪問以来、世界約70カ国を300回以上歴訪し、茶道の伝える「和敬清寂」の理念による平和精神の普及活動を行つた。38カ国・地域に113カ所の海外拠点を整え、茶道留学生も受け入れた。96年には中国・敦煌の莫高窟で、2000年にはドイツ・ベルリンの壁跡地で献茶式を行うなど、世界各地の戦乱や和平を象徴する場所に献茶する国際平和活動を続けた。中でも同年と10年、23年には、米ニューヨークの国連本部で世界平和を祈念する献茶式と茶会を開催、総会に出席する事務総長や各国代表者らをもてなし、平和の心を強く印象づけた。

11年には太平洋戦争発端の地、米ハワイ真珠湾のアリゾナ・メモリアルで、強く望んでいた戦没者追悼の献茶を行い、恒久平和を祈った。12年には国連ユネスコ親善大使となり、国内外の文化保護にも心を碎いた。

## 千玄室さんとロータリー(ロータリアンとしての活動)

**千玄室氏**(1923-2025)は、茶道裏千家の第15代家元にして大宗匠であり、その活動は茶道にとどまらず、国際平和や国際交流の分野でも多岐にわたりました。

### ロータリーにおける関わり

**京都ロータリークラブの会員**として活動し、ロータリーとの関わりは65年以上に及びました [kyotorotary.comrotary.org](http://kyotorotary.comrotary.org)。

**ロータリー日本財団理事長**など、ロータリー財団においても重要な役職を歴任しました 公益財団法人 ロータリー日本財団。

国際ロータリー理事(Rotary International director)やロータリー財団理事(Rotary Foundation trustee)として、国際的な場でもリーダーシップを発揮しました [rotary.org](http://rotary.org) ウィキペディア。

**京都南ロータリークラブ設立に尽力**し、会長や地区ガバナーなどの要職も務めました

[rotary-no-tomo.jp](http://rotary-no-tomo.jp)。

また、**国際ロータリー栄誉賞**を受賞したこともあります [urasenke.or.jp](http://urasenke.or.jp)。

### 平和への願いと文化の架け橋として

2011年、ハワイの真珠湾にあるアリゾナ記念館において、平和祈念の献茶式を行い、過去の戦争を超えて日米間の和解と癒しの象徴とされました [rotary.org+1](http://rotary.org+1)。

ロータリー活動を通しては、異業種の仲間たちとともに文化や環境保全、歴史的資産の保護などにも取り組み、京都の町並みを守る活動などへも尽力しました [rotary.org](http://rotary.org)。

## まとめ

項目	概要
ロータリー歴	約65年。京都ロータリークラブ会員、京都南RC創立など、地域の支部で主導的役割。
国際的役職	ロータリー国際理事、ロータリー財団理事、ロータリー日本財団理事長。
受賞歴	国際ロータリー栄誉賞受賞。
文化と平和の融合	茶道家としての平和祈念献茶式、国際交流や文化保護活動の推進。

千玄室氏は、茶の湯の伝統とロータリーの理念を結びつけ、文化を通じた平和と奉仕の道を世界へと広げた、極めて稀有なリーダーでした。その生涯は、まさに「一盃からピースフルネスを(献茶による平和)」という理念を体現するものであったと言えるでしょう [urasenke.or.jprotary.org](http://urasenke.or.jprotary.org)。

ロータリー特別月間

# ロータリーの友2025－26年度スタートしました

ロータリーの友 地区代表委員 田中 正子  
(青森RC)

2830地区ロータリーの友を担当いたします、田中正子(青森RC)です。  
よろしくお願い致します。

2025－26年度7月友委員会・法人事務所合同会議が開催されました。

とき:2025年7月1日(火)

(第一部) 13:00～14:00

ガバナー・ロータリーの友委員会・(一社)ロータリーの友事務所合同会議

(第二部) 14:10～16:00

地区代表委員・(一社)ロータリーの友事務所合同会議

会場:東京プリンスホテル2階 マグノリアホール

方法:対面

いよいよスタート!

分科会ではA～Eグループに分かれての地区代表委員のディスカッション

この日の私の秘かなる魂胆は…

①「この人訪ねて」のページに2830地区的会員を登場させる事!!

②憧れの高野孫左エ門(甲府RC)友委員会委員長・友事務所代表理事を青森にお招きする事!!

(来青決定! 10月23日(木)青森RCの卓話にお越し下さいます!!是非メイキャップ参加を)

③友愛の広場に2830地区的話題を掲載していただくべく、各クラブの情報収集に努める。

第二部の最後にはロータリークイズで盛り上がり  
ました。

約100名の参加者の中、最後まで正解で勝ち残っ  
たのは米谷ガバナーと私とあと5人!

ラスト問題…ロータリークラブの創立と同じ企業  
は「日清食品」である。

解答は…×

全問正解で「永谷園お茶漬け」をゲットの図です(笑)



楽しさ溢れたHappy友スタイルポーズの野崎恭子編集長を囲んで



## ロータリーについて もっと話し合おう

ロータリーの友委員会委員長  
一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事  
高野孫左エ門（甲府RC）

親愛なるロータリー会員の皆さま

2025—26年は「ロータリーの友委員会委員長」  
(一社)ロータリーの友事務所代表理事を務めさせて  
いただきます。甲府ロータリークラブの高野孫左  
門（以下、高野氏）が来青することになりました。

# 高野氏 来青決定！

ロータリーの機関雑誌『ロータリーの友』（以下、『友』）は、1953年の創刊以来、クラブや地区の各種問題について取り扱ってきました。各地区から選出される「ロータリーの友地区代表委員」の皆さまには、多くの皆様と意見交換する機会として「ロータリーの友委員会の一日となりました」といっています。具体的には、各会員との意見・ご感想の交換や、地区内クラブの活動状況、ロータリーに関わる方々の情報提供など、多方面でご支援をお願いしています。

こうしたご協力のもと発行される『友』は、毎月の動向に加え、R I が定める月間テーマに沿って、青森ロータリークラブ例会にて卓話をいただきます。

**地区の皆さんも是非メー キャップを！**

『友』には、ロータリー活動に情熱を注いできた先人たちによる座談会、対談、問答など、他では読むこと困難な貴重な記録が多く掲載されています。これらは、社会貢献の「宝物」と呼べるもので、保存されており、まさに「歴史」に記録されています。行動が求められ、社会貢献に即し、行動が求められ、

**青森ロータリークラブ  
会長 佐藤一尚  
幹事 日下稔  
プログラム担当責任者 沼畠秀樹**

のロータリー会員の声を紹介することを通じて、クラブ活動の「これまでの歩み」「将来への備え」が見えてくる機会となります。

「UNITE FOR GOOD」の実現に向けて

2025—26年は、ロータリーの友委員会委員長として「革新」「継続性」「パートナーシップ」という三本の柱を掲げ、「世界を変える行動人はよいことを学び取らせてもらいたい」という想いを示されました。

この理念を具現化するために、『友』はヒントや情報交換の場となるだけでなく、会員の皆さまが日常的に「意見交換」「情報交換」「連携」機会を広げられるよう、情報コミュニケーションの媒体としての役割を果たしてまいります。また、皆さまと共に、記憶に残る一年を歩んでいくよう努めてまいりますので、どうぞご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

**高野孫左エ門**

第2620地区(山梨県・静岡県) 2012—13年度ガバナー



# 第1回クラブサポートミーティング開催報告と 第2回以降への出席のお願い

副ガバナー 花田 勝彦

## 【第1回CSM開催報告】

7月22日午前10時から、オンライン(zoom会議)にて、第1回クラブサポートミーティング(以下「CSM」)を実施しました。

各クラブからは会長、幹事、クラブ行動計画推進リーダー等29名、地区からはガバナー補佐と戦略計画委員会メンバー10名の皆様にご参加いただきました。

開催案内から実施までの期間が短かったこともあり、今回は都合がつかなかったクラブも多かったと思います。次回以降の日程を予め決めましたので、ご参加の手配をよろしくお願ひいたします。

ミーティングでは、最初に米谷ガバナーよりご挨拶をいただき、花田よりCSMの趣旨と目的について説明をいたしました。

その後質疑応答と、クラブセントラルへの目標入力やJapanポータルサイトの説明を行いました。この件については副ガバナーである花田が担当するので、クラブからのお問い合わせも直接花田宛で結構ですと申し上げました。

また、参加したクラブ会長からは、クラブの現状と問題点についてのご発言もいただきました。例会の出席率についての悩みが多かったように思えます。

次回開催日9月21日午前10時をご案内して、ちょうど1時間で終了しました。

## 【CSMの目的】

ガバナーをはじめとした地区の存在意義は、クラブのサポートをすることにあります。ガバナーは、研修や公式訪問を通じてこれまでにもクラブをサポートしてきましたが、行動計画に基づいたクラブの活動をサポートするために、新たな試みとして、CSMを実施することにしたものです。行動計画の推進は、My Rotaryのクラブセントラルへの目標入力によって、具体的な数値目標として意識され、実現の経過を確認していくことになります。そのための作業として、Japanポータルサイトに、クラブセントラルの項目と同じ数値目標の入力をお願いしています。2025-26年度の目標を入力していただいているクラブは、まだ6クラブに留まっておりますので、未入力のクラブは、<https://www.japanrotary.club/supportmeeting/forclubpresident>から入力をお願いします。

ただ、その前にMy Rotaryのクラブセントラルへの入力が未了のクラブが11クラブ(8月15日現在)ありますので、まずはクラブセントラルへの入力を実施して、それをJapanポータルサイトに転記するようにして下さい。入力作業をクラブ事務局等が実施しているクラブにおかれましては、会長さんから入力のご指示をお願いいたします。

CSMの目的は、クラブの現状と課題をガバナーとクラブ会長が共有し、関係を緊密にして問題解決のた

めに地区がクラブをサポートすることにあります。単に数値入力を促進するためのものではありません。とはいっても、具体的な数値目標を掲げてそれを実行に移す過程において行動計画を推進していくという方法が合理的であるという考え方とともに、CSMは計画されたものです。2024-25年度は、地区内全40クラブで、クラブセントラルへの目標入力を達成しています。それゆえ、今年度も全クラブで入力することは可能であると思っています。

自分のクラブの現状を客観的に把握して問題点をあぶり出し、具体的な目標を目に見えるように書き出してそれを達成するためにクラブメンバーの力を引き出すのがクラブ会長に求められているのではないでしょうか。40人の仲間とともに悩みを共有し、地区のサポートをうまく利用して、よりよいクラブづくりをしていただきたいと思います。

まだ始まったばかりのCSMは、型にはまったものではありません。多くの皆さんのご参加をいただいて、より充実したものにしていきたいと存じますので、次回以降、多くのクラブ会長、クラブ行動計画推進リーダーのご参加をお待ちしております。

日程及びミーティングアドレスは、地区事務所からガバナー、副ガバナーの連名で8月12日に各クラブ宛に送信したメール及び添付文書をご参照下さい。この添付文書には、9月15日までにクラブの現状における課題を記入して提出していただく旨もお願いしておりますので、合わせてご確認下さい。



“讀書要熟，要活用熟。熟，才能熟讀成繩；繩，才能繩熟成活。繩熟成活，就是活學活用。”

ケラマヤネットヨーティングに参加するために行っていただいくこと、また準備いただくこと、その他  
1.地区内にナレッジマッチを実施され、「ナレッジマッチヨーティングの問題」をタブの問題欄に表示しないで下さい。また各自のナレッジマッチの問題も表示して下さい。  
2.ナレッジマッチは、本問題集から「お出で用紙」→「お出で用紙タブ」を選択して下さい。が実行されます。各登録料金とこれに随伴するナレッジマッチ料金を表示して下さい。  
3.ナレッジマッチ用紙を表示して下さい。「お出で用紙」→「お出で用紙タブ」→ナレッジマッチ用紙を表示して下さい。問題用紙(選択されたもの)とナレッジマッチ用紙を表示して下さい。ナレッジマッチ用紙の問題を読み進めて下さい。各ページの問題用紙をクリックする形で問題を進んで下さい。  
4.次に問題用紙を表示して下さい。「お出で用紙の問題タブ」が実行されます。これは、2010年1月22日問題タブより2010年2月問題用紙を  
入力して下さい。問題用紙用紙タブの表示になります。  
5.その後、「お出で用紙問題タブの問題タブ」が実行されます。これは毎月問題用紙に問題を付与するので、ナレッジマッチ用紙の用  
紙問題を提出することと、またナレッジマッチ用紙の問題を提出することを強制して下さい。問題用紙問題タブより2010年2月問題用紙などの問題  
を入力して下さい。次にナレッジマッチ用紙用紙を表示して下さい。ナレッジマッチ用紙の小冊子を手取らなければなりません。次に、問題用紙シート  
の問題をクリア。クリアの問題を表示して下さい(ここで止まることで問題を手放す手ができます)。

「Q4 2020年第4回定期会議」は、東京開催されました。会議終了後はどなたかお聞き下さい。

ケラヅセボート・スクールのグラハムはこちからご説明おれます。  
もしリードが転倒すると、人間の感覚がアラブに反応する名前で呼ぶ  
ことができます。

第10章

3. オンラインショッピングは、規約によって異なるのですが、常に行動する結果があります。クラウドコンサルトの運営は、ご自身で選ぶオンラインショッピングの機能をすべて叶えることも可能ですが、スマートチャットよりも多機能性や、スマートチャット機能を止めることも可能です。この機能にご自身で判断するオンラインショッピングを実現してみてください。オンラインショッピングが複雑に行なわれるため、「おまかせモード」「手動モード」があります。どちらか一方、又は二つ、「静的モード」などがあります。

また、既存の機能を使用する場合は多いと思いますが、既存の機能を利用する方法によって画面に表示される人物が異なります。又はナビゲーションメニューが異なることがあります。既存の機能を利用して画面を操作する場合は、既存の機能を用いて画面を操作する方法を参考してください。ナビゲーションメニューのアドバイス機能を、ナビゲーションメニューのアドバイス機能を、ナビゲーションメニューのアドバイス機能を

# 令和7年度青森ねぶた祭開催 ～青森ねぶた祭における街の活性化と ロータリーの関わり～

青森ロータリークラブ 会長 佐藤 一尚

県内各地で7月末からお祭りが開催され、県民はもとより県外から多くの観光客が訪れました。青森市では青森ねぶた祭が8月2日から7日まで行われました。勇壮華麗なねぶたが練り歩き、太鼓・笛・手振り鉦で囃し立てる囃子方と浴衣姿で乱舞する跳人が沿道を盛り上げます。

当クラブには、青森ねぶた祭に関わっている会員が数多くいます。まずは、祭主催者である実行委員長。そして、会員が所属する運行団体は23団体中8団体あり、「公益社団法人青森青年会議所」「青森菱友会」「あおもり市民ねぶた実行委員会」「NTTグループねぶた」「サンロード青森」「東北電力ねぶた愛好会」「プロクレアねぶた実行プロジェクト」「青森自衛隊ねぶた協賛会」で活動しております。私は「公益社団法人青森青年会議所」の囃子方として活動しており、幹事と副幹事も同じ囃子方です。また、運行そのものに関わらなくても貸衣裳や交通、飲食、報道など様々な形で青森ねぶた祭を支えている会員もいます。つまり、青森ねぶた祭を通して青森の街づくりを担っています。今年は当クラブでお世話している米山奨学生3名に囃子台車を引っ張る「曳手」として参加して頂き、普通では体験出来ない夏の思い出づくりのお手伝いが出来たのではないかと思っています。

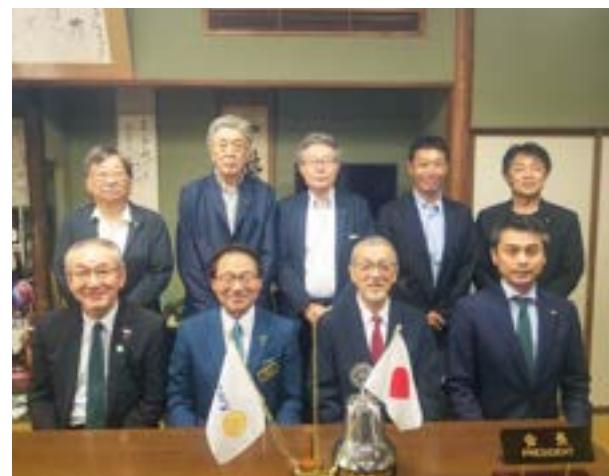
1週間の祭はあっという間に終わり、来年の夏に向け、また準備が進められます。関わり方はそれぞれですが、それら一つ一つが必要なものであり、青森ねぶた祭に無くてはならないものばかりです。だからこそ、多くの人に感動を与えるのだと思います。ロータリーの活動もねぶたと同じく、RIや地区、クラブとそれぞれの活動があり、それらが組み合わされ、大きな感動を与え相乗効果を得たするのだと思います。今後の活動一つ一つに真摯に取り組もうと思った今年の夏でした。残暑厳しい折ですが、地区内で行われる活動がより良い成果を遂げられますように祈念申し上げます。



## ➤ ガバナー公式訪問

### ■大鰐ロータリークラブ 8月5日(火)

8月最初の公式訪問はスキーと温泉の街、大鰐へ。年度初めに新会員1名を迎え会員10名体制に。キャリア豊富な船越会長、宮越幹事を中心にしっかりと運営され、スポーツ振興による町の活性化にも意欲的です。



### ■弘前東ロータリークラブ 8月6日(水)

パストガバナーのパートナーが3名も在籍している稀有なクラブ。会員の減少という難問に真摯に向き合うクラブの姿勢に多くを学ばせていただきました。





## ■十和田東ロータリークラブ 8月7日(木)

毎月1回例会時に「ロータリーの友」の解説の時間を設けている基本に忠実なクラブという印象です。  
地区出向者も多く意欲的なクラブ運営が勉強になりました。



## ■十和田ロータリークラブ 8月19日(火)

お盆明け最初は佐々木千佳子PG輩出クラブ。昨年創立65周年を迎え、伝統を継承しつつも樋口会長、岩木幹事を中心にフレッシュなクラブ作りにも取り組む、まさに「不易流行」を実践するクラブです。





## ■八戸中央ロータリークラブ 8月20日(水)

地区スローガン唱和の決めポーズをガバナーに決めてもらうという無茶ぶりが素敵なクラブ。米谷ガバナーの決めポーズ、気に入っていただけたらうれしいです。



## ■七戸ロータリークラブ 8月21日(木)

例会の昼食時、ご飯をいただきながらクラシック音楽がBGMで流れていました。例会に足を運びたくなるようなアイディアとして参考になりました。



RI会長メッセージ

よいことのために  
手を取りあおう

Rotary

地区スローガン



国際ロータリー第2830地区 2025-26年度

# 地区大会in青森

2025 **10/25**土 **26**日

主会場:リンクステーションホール青森・ホテル青森

**10月25日土**

各種委員会・会長幹事会・指導者育成セミナー・RI会長代理歓迎晩餐会

**10月26日日**

本会議・記念講演・大懇親会



ホストクラブ/青森モーニングロータリークラブ

コ・ホストクラブ/青森ロータリークラブ・青森北東ロータリークラブ・青森中央ロータリークラブ

# 会員動向

## 入会者



中岫 建一  
(七戸RC)  
7月 1日入会



野中 翔  
(七戸RC)  
7月17日入会



伊谷 俊谷  
(六ヶ所RC)  
7月 3日入会



高橋 拳司  
(六ヶ所RC)  
7月 3日入会



南 珠有汰  
(十和田RC)  
7月1日入会



森 大輔  
(板柳RC)  
7月 1日入会



高橋 浩二  
(大鰐RC)  
7月31日入会



前田 一  
(弘前西RC)  
7月 1日入会



中谷 有一  
(青森RC)  
7月10日入会



宮崎 大輔  
(青森RC)  
7月17日入会



木村 雅大  
(青森モーニングRC)  
7月 1日入会



木村 浩之  
(八戸RC)  
7月 1日入会



石橋 堅大  
(八戸RC)  
7月 1日入会



梅本 修司  
(八戸RC)  
7月 1日入会



葛西 史浩  
(八戸RC)  
7月 1日入会



北向 秀幸  
(八戸東RC)  
7月 1日入会



佐々木 一浩  
(八戸東RC)  
7月 1日入会



清澤 亮  
(八戸東RC)  
7月 1日入会



中村 誠  
(八戸東RC)  
7月 1日入会



西川 祢  
(八戸東RC)  
7月 1日入会



接待 純一  
(八戸北RC)  
7月 2日入会



阿部 佳美  
(八戸南さくらエイトR衛星C)  
7月 4日入会



秋山 信子  
(八戸南さくらエイトR衛星C)  
7月 4日入会



鈴木 法宏  
(八戸中央RC)  
7月16日入会



前田 由美  
(八戸中央RC)  
7月16日入会



種市 佐知子  
(八戸中央RC)  
7月16日入会



南 京子  
(八戸中央RC)  
7月16日入会



濱口 育子  
(八戸中央RC)  
7月16日入会

## ご逝去会員

謹んでご冥福をお祈りいたします。



川村 恒儀  
(五所川原RC)  
6月21日ご逝去

## 退会者

クラブ名	氏名	退会日
十和田八甲	沼岡 克貴	7月25日
弘前	木村 一	7月 2日
弘前	葛西 敏	7月 2日
弘前東	大水 達也	7月 2日
青森	長内 琢己	7月 9日
青森	磯崎 崇	7月16日

## ロータリー財団寄付



柳谷 敬  
(むつRC)  
PHF+1



鈴木 直子  
(弘前RC)  
PHF+2

## 米山記念奨学会寄付

### <米山功労者>



峯 雅夫  
(むつRC)  
第 1回



桃野 敬  
(青森RC)  
第 1回



今井 高志  
(弘前RC)  
第15回  
メジャードナー

## 2025年7月会員数の増減及び出席率表

グループ	クラブ名	例会数	出席率 %	正会員数								My Rotary 登録率 %
				前月末会員数	入会	退会	7月末会員数	女性会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	
東第一グループ	むつ	3	100.00	50	0	0	50	3	50	0	0	30.00
	(うち、むつ大畠)			(8)	(0)	(0)	(8)	(1)	(8)	(0)	(0)	
	野辺地	5	85.44	14	0	0	14	3	14	0	0	92.86
	七戸	3	76.19	13	2	0	15	2	13	2	0	13.33
	東北	3	66.60	16	0	0	16	2	16	0	0	87.50
	むつ中央	3	59.00	19	0	0	19	0	19	0	0	10.53
	六ヶ所	3	91.00	36	2	0	38	1	36	2	0	26.32
	小 計			148	4	0	152	11	148	4	0	
東第二グループ	三沢	3	55.00	21	0	0	21	1	21	0	0	42.86
	十和田	3	47.00	33	1	0	34	9	33	1	0	33.33
	十和田東	4	43.00	28	0	0	28	5	28	0	0	50.00
	おいらせ	1	100.00	6	0	0	6	0	6	0	0	50.00
	三沢東	3	66.80	36	1	1	36	4	36	1	1	30.56
	十和田八甲	3	59.00	80	1	1	80	1	80	1	1	40.74
	小 計			204	3	2	205	20	204	3	2	
	五所川原	5	58.72	60	0	1	59	7	60	0	1	69.49
西第一グループ	金木	4	72.00	12	0	0	12	1	12	0	0	16.67
	鰯ヶ沢	2	81.30	16	0	0	16	2	16	0	0	43.75
	鶴田	2	90.00	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50
	五所川原中央	4	61.00	24	0	0	24	2	24	0	0	50.00
	つがる	4	72.60	34	0	1	33	0	34	0	1	33.33
	五所川原イヴニング	2	42.00	25	0	0	25	7	25	0	1	56.00
	小 計			179	0	2	177	20	179	0	3	
	弘前	3	92.90	50	0	2	48	5	50	0	2	46.00
西第二グループ	弘前東	2	50.00	9	0	1	8	5	9	0	1	44.44
	板柳	2	94.50	8	1	0	9	2	8	1	0	22.22
	黒石	3	55.00	23	0	0	23	3	23	0	0	47.83
	大鰐	3	60.00	9	1	0	10	0	9	1	0	33.33
	弘前西	3	85.71	29	1	0	30	5	29	1	0	56.67
	平賀・尾上	2	33.30	9	0	0	9	0	9	0	0	33.33
	弘前アップル	3	100.00	15	0	0	15	2	15	0	0	73.33
	小 計			152	3	3	152	22	152	3	3	
中グループ	青森	4	62.10	104	2	2	104	10	104	2	2	100.00
	青森北東	3	74.80	20	0	0	20	3	20	0	0	65.00
	青森中央	2	100.00	6	0	0	6	1	6	0	0	33.33
	青森モーニング	2	77.50	20	1	0	21	4	20	1	0	61.90
	小 計			150	3	2	151	18	150	3	2	
南グループ	八戸	4	78.80	63	4	0	67	0	63	4	0	38.81
	八戸東	4	100.00	46	5	0	51	1	46	5	0	52.94
	三戸	3	100.00	7	0	0	7	1	7	0	0	85.71
	五戸	3	88.80	12	0	0	12	1	12	0	0	50.00
	南部	3	77.00	9	0	0	9	0	9	0	0	44.44
	八戸北	4	65.30	38	1	0	39	7	38	1	0	51.28
	八戸南	4	82.50	39	2	0	41	13	39	2	0	80.49
	(うち、八戸南さくらエイト)			(9)	(2)	(0)	(11)	(11)	(9)	(2)	(0)	
	八戸中央	2	71.80	11	5	0	16	7	11	5	0	50.00
	八戸西	3	51.20	34	0	0	34	20	34	0	0	47.06
	小 計			259	17	0	276	50	259	17	0	
<b>合 計 40RC</b>				<b>1,092</b>	<b>30</b>	<b>9</b>	<b>1,113</b>	<b>141</b>	<b>1,092</b>	<b>30</b>	<b>10</b>	<b>51.58</b>

※ ()内は衛星クラブの会員数です

期首会員数は2025年6月末会員数です

7月1日の会員数は1,107名です

7月末現在の入退会人数です

## 地区行事予定 2025年9月／基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間

月 日	曜 日	内 容	会 場
1 (月)			
2 (火)	ガバナー公式訪問 八戸北RC	八戸プラザホテル	
3 (水)			
4 (木)	ガバナー公式訪問 八戸南RC	八戸パークホテル	
5 (金)			
6 (土)			
7 (日)			
8 (月)	ガバナー公式訪問 東北RC 第1回ガバナーエレクト・ラーニングセミナー (GELS#1) ~9日	青森原燃テクノロジーセンター パシフィコ横浜ほか	
9 (火)	ガバナー公式訪問 野辺地RC	ウロコマル野坂屋 蔵 (KURA)	
10 (水)	ガバナー公式訪問 おいらせRC ガバナー公式訪問 十和田八甲RC 2026-27年度の地区ラーン・アシリテーのためのセミナー(DFLS)	レストランカワヨグリーンロッヂ サン・ロイヤルとわだ パシフィコ横浜	
11 (木)	ガバナー公式訪問 黒石RC	赤提灯 2F	
12 (金)			
13 (土)	地区職業奉仕フォーラム	ホテルサンルート五所川原	
14 (日)			
15 (月)	<b>敬老の日</b> 第1地域「地区ガバナーサポートミーティング」	Zoomオンライン	
16 (火)	ガバナー公式訪問 三沢RC	きざん三沢	
17 (水)			
18 (木)	ガバナー公式訪問 三沢東RC	きざん三沢	
19 (金)	ガバナー公式訪問 八戸東RC	八戸パークホテル	
20 (土)			
21 (日)	第2回クラブサポートミーティング	Zoom	
22 (月)			
23 (火)	<b>秋分の日</b>		
24 (水)	ガバナー公式訪問 むつ中央RC	はねやホテル	
25 (木)	ガバナー公式訪問 六ヶ所RC	スパハウスろっかぽっか	
26 (金)			
27 (土)	弘前RC 創立70周年	弘前文化センター／フォルトーナ	
28 (日)			
29 (月)	ガバナー公式訪問 鶴田RC	生松製材所内	
30 (火)	ガバナー公式訪問 弘前西RC	創作郷土料理の店 菊富士 本店	

## 地区行事予定 2025年10月／地域社会の経済発展月間/米山月間

月 日	曜 日	内 容	会 場
1 (水)		ガバナー公式訪問 五戸RC	アピル五戸
2 (木)		ガバナー公式訪問 八戸西RC	八戸プラザホテル
3 (金)			
4 (土)		米山フォーラム（懇親会含む）	ホテル青森
5 (日)			
6 (月)			
7 (火)		ガバナー公式訪問 青森モーニングRC	ホテル青森
8 (水)			
9 (木)			
10 (金)			
11 (土)			
12 (日)			
13 (月)	スポーツの日		
14 (火)			
15 (水)			
16 (木)			
17 (金)			
18 (土)			
19 (日)		ポリオウォーク募金活動	サンロード青森
20 (月)			
21 (火)			
22 (水)			
23 (木)			
24 (金)			
25 (土)		地区大会（～26日）	リンクステーションホール青森／ホテル青森
26 (日)		ポリオ活動写真展と募金活動	ホテル青森
27 (月)			
28 (火)			
29 (水)			
30 (木)			
31 (金)			

## △ 2028-29年度ガバナー候補者推薦について ▲

国際ロータリー第2830地区

ガバナー **米谷 恵司**  
ガバナー指名委員会委員長 **成田 秀治**

2028-29年度ガバナー候補者がおられましたら、各クラブ宛に送付しました様式により、2025年9月30日までに地区ガバナー指名委員長（地区事務所気付）宛に推薦の連絡をくださいますようお願いいたします。

なお、詳しくは7月14日付で送付しました「地区ガバナー候補者選出についてのお願い」をご覧ください。

## △ Japanポータルサイトのご紹介 ▲

地区やクラブへのロータリーの様々情報提供や情報共有をスムーズにそして密にするためにJapan (RI zone 1A,2,3) ポータルサイトがあります。3年間の目標 (3-Year Rolling Goals) やアクションプラン (行動計画) についてなどロータリー活動を推進するための情報が多く掲載されています。

MyRotaryに加え、是非こちらもご活用いただきますようお願いいたします。



スマホはこちらから

### 編集後記

今年の夏は歴史に残る酷暑となり、また地区内は夏祭りの熱気で溢れていたことと思います。体調を整えてこの9月をスタートしましょう。

9月は基本的教育と識字率向上月間」そして日本独自の月間として「ロータリーの友」月間でもあります。

皆様のクラブでは「ロータリーの友」をどのように活用されますか？購読するだけではなく、是非投稿しませんか？その記事は逐一アーカイブに記録されいつでも検索できるようになりましたね。

さて、メンバーが一同に会する地区大会も目前になりました。たくさんの参加を楽しみにしております。

ガバナー月信 編集後記担当 **石川 佳共子**  
(青森ロータリークラブ)